

週刊

# 愛知民報

2022年  
12月18日  
第2614号

発行所 日本共産党愛知県委員会  
〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号  
☎(052) 261-3461 (代表)  
(052) 251-2925 (編集部) F A X (052) 261-6063  
定価 月 400円 郵送料 336円 1部 100円  
毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

「日本共産党創立100周年記念講演会」の視聴  
会であり、激励に込める名古屋市内の県議  
市議予定候補119名17日、名古屋市内



## 党創立100周年記念、統一地方選挙勝利・党勢拡大特別期間

# 130%の党づくりに総決起

2022年日本共産党は、新型コロナウイルス感染症の「第6波」「第7波」が来る中で、国民の命とくらしをまもるたかみをすすめてきました。愛知の日本共産党は国や自治体に対し、十分な対応を取るよう求めました。

愛知の共産党はカルト集団・統一協会(世界平和家庭連合)と自民党などの政治家との癒着解明の先頭に立ちました。地方議員が同会系団体のイベントの役員に自民党国会議員や名古屋市議が就いていることを明らかにしました。

同党は、野党共闘攻撃やウクライナ危機に乗じた共産党攻撃にたいし「はてなりーフ」を配り立ち向かいました。年末までの「党創立100周年記念、統一地方選挙勝利・党勢拡大特別期間」の目標達成にむけて臨戦態勢を取っています。

## 2022年

# 日本共産党 新たな躍進めざし 強く大きな党づくりに全力



投票日の翌朝、参院選の結果を報告する、(左から)高橋真生子比例候補、すやま初美愛知選挙区候補、本村伸子衆院議員＝7月11日、名古屋市内、円内は、たけだ良介比例候補＝7月12日、同

## 参院選の結果

# 共産党 4 議席

7月10日投票の結果、参院選で日本共産党は比例代表(定数50)で361万8000票で3議席、東京選挙区の1議席と合わせて4議席でした。再選めざした、たけだ良介候補は議席を失いました。

愛知の比例得票は17万8809票でした。愛知選挙区(定数4)の、すやま初美候補は19万8962票を得ましたが、6位で及びませんでした。

### 中間地方選挙の結果 共産党 9人当選

今年の中間地方選挙では9人の日本共産党候補が当選しました。

3月27日投票の東海市議選(定数22)で坂ゆかり、加藤典子両氏が当選。4月17日投票の清須市議選(定数21・1減)で加藤光

4月24日投票の愛西市議選(定数18)で河合克平、真野和久両氏が当選しました。9月25日投票の名古屋市議選(被選挙数1、立候補3)で高橋ゆうすけ候補は



## 民青 200人拡大目標を超過

日本民主青年同盟(民青)愛知県委員会は、今年同盟員拡大目標を200人と決め、目標を超過達成し、11月25日から27日の全国大会を成功させました。民青は県内各地で食料支援に取り組み、困っている青年の声を聞き、生活を支え、社会を変える展望を語ってきました。そのなかで加盟呼びかけが継続的におこなわれました。

民青とJCPサポーター@あいちは、参院選でも「お帰りなさい宣伝」(写真)などで広範な若者に支持を呼びかけました。